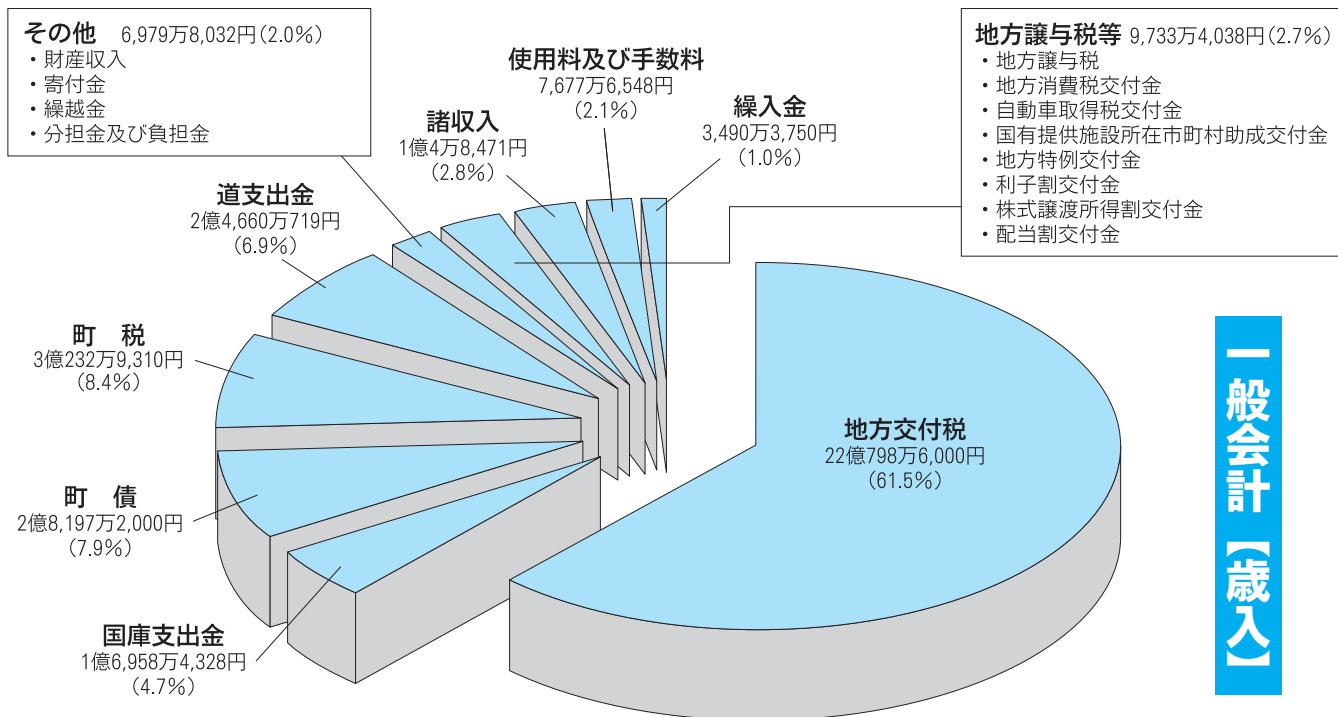


# 平成23年度決算



**歳入合計 35億8,733万3,196円**

平成23年度の一般会計決算は、歳入総額が35億8,733万3,196円、歳出総額が35億6,305万5,202円で、差し引き2,427万7,994円が翌年度に繰越しされています。

歳入の円グラフで分かるとおり、歳入に占める割合では①地方交付税が61.5%と全体の半分以上を占め、次いで②町税の8.4%、③町債の7.9%と続いています。

ここ数年間の奥尻町の財政は、国からの交付金などの依存財源が半分以上となっています。

前年度の割合は、①地方交付税（54.5%）、②国庫支出金（14.7%）、③町債（7.7%）の順でした。

## 町税の収納状況

税目	区分	調定額	収入済額	収納率
町民税	現年課税分	135,275,400円	133,188,366円	98.5%
	滞納繰越分	24,569,019円	1,818,562円	7.4%
固定資産税	現年課税分	126,126,000円	123,430,900円	97.9%
	滞納繰越分	25,799,091円	2,185,827円	8.5%
軽自動車税	現年課税分	7,204,200円	7,094,200円	98.5%
	滞納繰越分	326,810円	11,200円	3.4%
市町村たばこ税	現年課税分	32,540,385円	32,540,385円	100.0%
	滞納繰越分			
入湯税	現年課税分	2,033,970円	2,033,970円	100.0%
	滞納繰越分			
計	現年課税分	303,179,955円	298,287,821円	98.4%
	滞納繰越分	50,694,920円	4,015,589円	7.9%

## 国民保険税の収納状況

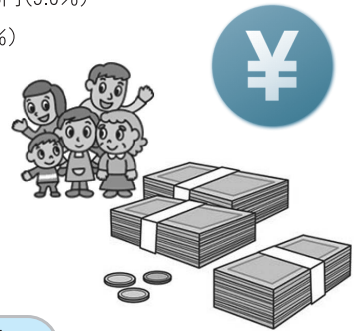
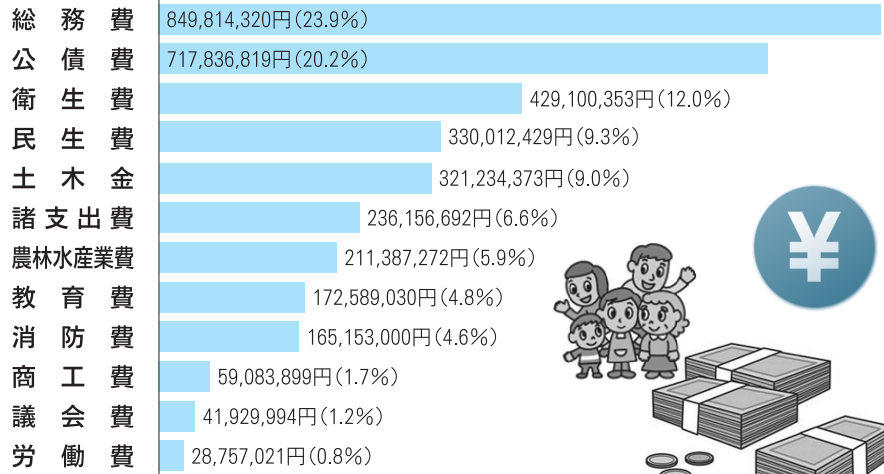
区分	調定額	収入済額	収納率
現年度分	86,217,800円	79,880,373円	92.6%
滞納分	81,146,161円	4,640,985円	5.7%

## 一般会計【歳出】

歳出の棒グラフでもわかるとおり、歳出に占める割合では、総務費が23.9%、公債費が20.2%で、この2款で全体の4割以上を占め、次いで衛生費の12.0%、民生費の9.3%と続いています。

前年度の割合は次のとおりでした。

- ①総務費 (26.4%)
- ②公債費 (18.2%)
- ③諸支出金 (9.9%)



歳出合計 35億6,305万5,202円

### 各会計別の決算状況

会計名		区別	決算額	残額の内訳
一般会計		歳入 歳出 残	3,587,333,196円 3,563,055,202円 24,277,994円	繰越 24,277,994円
特別会計	バス交通事業	歳入 歳出 残	68,773,718円 68,764,909円 8,809円	繰越 8,809円
	自動車整備事業	歳入 歳出 残	103,571,885円 101,486,387円 2,085,498円	繰越 2,085,498円
	あわび種苗育成事業	歳入 歳出 残	47,062,141円 47,062,141円 0円	繰越 0円
	国民健康保険事業	歳入 歳出 残	537,406,321円 532,418,165円 4,988,156円	繰越 4,988,156円
	青苗歯科診療所	歳入 歳出 残	38,936,685円 37,811,296円 1,125,389円	繰越 1,125,389円
	後期高齢者医療事業	歳入 歳出 残	32,246,702円 32,078,302円 168,400円	繰越 168,400円
	介護保険事業	歳入 歳出 残	236,671,547円 235,736,648円 934,899円	繰越 934,899円
	介護保険介護事業	歳入 歳出 残	15,684,191円 15,684,191円 0円	繰越 0円
	簡易水道事業	歳入 歳出 残	52,579,650円 52,295,433円 284,217円	繰越 284,217円
	港湾施設用地業	歳入 歳出 残	29,391,705円 29,385,986円 5,719円	繰越 5,719円
	公共下水道事業	歳入 歳出 残	104,384,134円 104,343,516円 40,618円	繰越 40,618円
	漁業集落排水事業	歳入 歳出 残	30,539,020円 30,494,379円 44,641円	繰越 44,641円
国保病院事業	収益的	収入 支出 残	807,713,129円 792,355,297円 15,357,832円	当年度純利益 15,357,832円
	資本的	収入 支出 残	11,721,000円 17,924,602円 △6,203,602円	収入不足額に損益勘定留保金を充当

## 特別会計

特別会計では、バス交通事業など、12の会計でそれぞれ運営されています。「各会計別の決算状況」の表では、すべての会計で赤字になってはいますが、これはそのほとんどが、一般会計からの特別会計に繰越金が出されていて、それで運営しているからです。